



2025年2月13日

各位

会社名 App Bank 株式会社
代表者名 代表取締役社長 白石 充三
(コード番号：6177 東証グロース)
問合せ先 管理部 長 渡邊 泰弘
(TEL. 03-6302-0561)

IP&コマース事業の収益改善を目的とする「原宿 friend」閉店のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会にて、IP&コマース事業にて運営する自社店舗のうち、グッズ販売の専門店「原宿 friend」（以下「本物件」といいます。）について、早期業績拡大に向けた経営資源の選択と集中の観点から、本物件を利用した将来の事業可能性を検討した結果、2025年7月に閉店することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 概要及び決定の理由

当社は、2024年3月の第12回定時株主総会及びその後開催した臨時取締役会にて承認された新経営体制の元、資本業務提携先との協業の推進を軸に、業績拡大と株主価値の向上を目指しております。その中で、当社が2025年2月13日に発表いたしました2024年12月期決算において、メディア事業セグメントは通期で黒字化を達成した一方で、IP&コマース事業セグメントにおいて赤字を計上しております。2025年12月期における黒字化達成と、それに向けた経営資源の選択と集中の観点から、本物件を利用した将来の事業可能性を検討した結果、2025年7月に本物件を閉店することを決定いたしました。

2025年12月期の業績に与える影響額としましては、合計約11百万円の費用削減効果を見込んでおります。なお、本解約に伴う解約金、原状回復費用の発生等は見込まれておりません。

当社は、強みである「IPやコンテンツとのコラボレーション」によってサービスの付加価値や規模を最大化していくノウハウを活用し、「IP×商品」「IP×サービス」軸で、自社店舗や有力商店街等の特定エリアを舞台に、他社が保有するコンテンツ・IPとのコラボ

レーションイベントを展開しております。また、「地方×IP」を軸に、地方の持つ魅力的なアセットを活用した様々な事業開発を進めております。「原宿 friend」閉店後も、原宿、鎌倉の自社店舗や特定エリアとの連携により、当社の事業開発と業績拡大を加速させ、株主価値の向上を実現してまいります。

2. 今後の見通し

当社は業績の予想を非開示としております。つきましては、引き続き、四半期ごとに実施する決算業績及び事業の概要のタイムリーな開示に努める方針とさせていただきます。業績予想につきましては、今後、合理的な業績予想が開示できる状況になる場合には速やかに開示いたします。なお、本件が当社の業績に与える影響は軽微であります。

以上